

平成26年度

第4回 倫理・利益相反委員会 会議記録概要

日 時：平成26年7月28日（月） 15:00～16:30
場 所：第3会議室
出席者： 委員長 富永 祐民 委 員 豊嶋 英明、岡村 幹吉、村上 健次、水谷博之、八谷 寛、 鈴木 隆雄、原田 敦、町屋 晴美
欠席者： 委 員 酒井 一、吉野 隆之
出席委員数/全委員数： 9人/11人
審議事項
申請課題数：一部変更申請課題 3件 新規申請課題 8件 合 計 11件
その他審議事項は特になし

申請課題について

No.1	受付番号：552-6 課 題 名：自己歯髄組織由来幹細胞を用いた抜髄後歯髄組織再生療法開発 申 請 者：中島 美砂子 審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。 審査結果：承認
No.2	受付番号：491-7 課 題 名：在宅医療支援病棟入院患者の特性と支援内容の現状と課題の検討 申 請 者：大島 浩子 審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。 審査結果：承認

No.3	<p>受付番号：731-2</p> <p>課題名：看護師による外耳道ケアの有用性についての検討</p> <p>申請者：杉浦 彩子</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.4	<p>受付番号：733</p> <p>課題名：H24年度在宅医療連携拠点事業終了2年度後の調査</p> <p>申請者：大島 浩子</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.5	<p>受付番号：734</p> <p>課題名：患者・家族への今後の療養生活における意思決定支援の実態調査研究—家族への聞き取り調査からのアプローチ—</p> <p>申請者：銘苺 尚子</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.6	<p>受付番号：735</p> <p>課題名：認知症高齢者の徘徊に関する実態調査</p> <p>申請者：鈴木 隆雄</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.7	<p>受付番号：737</p> <p>課題名：誤嚥性肺炎を予防する新たな口腔ケア手技とその専用ジェルの開発① 口腔ケア用ジェルに必要な物性についての評価</p> <p>申請者：角 保徳</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：条件付承認（修正内容の確認をもって承認とする。）</p> <p>〈条件〉</p> <p>・健常者にジェルを使用するので、様式 1-1 7. 介入の有無欄のチェックを有（その他）に修正すること。</p>

No.8	<p>受付番号：738</p> <p>課 題 名：患者および家族に対する意思決定支援の実態調査研究－医療機関従事者へのアンケート調査からのアプローチ</p> <p>申 請 者：住江 浩美</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：条件付承認（修正内容の確認をもって承認とする。） 〈条件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート回答用紙の設問文にて、理解に迷う箇所があるため、記載意図を確認したうえで修正すること。
No.9	<p>受付番号：739</p> <p>課 題 名：知多北部地域の介護保険サービス事業所と有料老人ホームを対象とした認知症のある利用者への対応と医療機関との連携に関する調査</p> <p>申 請 者：武田 章敬</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.10	<p>受付番号：740</p> <p>課 題 名：誤嚥性肺炎を予防する新たな口腔ケア手技とその専用ジェルの開発② 口腔ケア用ジェルによるプラークの除去効果についての評価</p> <p>申 請 者：角 保徳</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：承認</p>
No.11	<p>受付番号：741</p> <p>課 題 名：院外処方における疑義照会内容の傾向調査</p> <p>申 請 者：三好 貴也</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果：条件付承認（修正内容の確認をもって承認とする。） 〈条件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究情報の情報公開を行うことを計画書内にも記載すること。 ・「疫学研究実施についてのお知らせ」文内 11 項第 2 パラグラフ（診療情報開示に関する記載）は本研究に関係がないため削除すること。 ・研究に関する記録の保管場所、保管方法、廃棄の方法についても様式 1－1、研究計画書に記載すること。